



会長	遠藤光則			
幹事	猪股育夫			
会報	佐藤敬喜	佐々木	崇	
	菅原文之	小竹	秀	
	只野佳旦	佐藤	静	市
例会場	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327			
例会日	毎週木曜日 12:30~13:30			
事務所	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327			

第2372回例会 2012. 10. 18 No.14

〈職場訪問例会 訪問先：社団法人登米市観光物産協会〉

富士原裕子会員 武川毅会員 太田陽平会員
 只野佳旦会員 高橋義文会員
 以上、ありがとうございました。

本日の出席率

- ・本日の出席率 72.55%
- ・前回確定出席率 100%

ニコニコボックス

- ・遠藤光則会長 登米市観光物産協会の皆さん、大変ありがとうございます。よろしくお願いします。
- ・阿部泰彦会員 本日は、ようこそ社団法人登米市観光物産協会へお越し下さいまして、ありがとうございます。
- ・佐藤静市会員 本日の職場訪問、遠路とよまの地迄おいいただき、又、今回は登米市観光物産協会会長、阿部泰彦様のご尽力を賜わりましてありがとうございます。先日、10月14日妻恵子に遠藤光則会長より、誕生祝のきれいな花を頂戴致しました。ありがとうございます。
- ・熊谷敏明会員 本日は、社団法人登米市観光物産協会を職場訪問させていただきました。関係者の皆さん、どうぞよろしくお願い致します。
- ・菅原文之会員 余目RC訪問例会出席の遠藤光則会長はじめ参加の皆様大変ご苦勞様。ミッション大成功の様でおめでとうございます。本日の職場奉仕委員会の職場訪問、熊谷敏明委員長ご苦勞様です。ありがとうございます。
- ・飯塚仁哉会員 とよまの「明治村」を訪問するにあたって。
- ・佐々木源悦会員 余目RC訪問ご苦勞様でした。
- ・布施孝之会員以下 登米市観光物産協会を職場訪問するにあたって。
 佐々木崇会員 八谷郁夫会員 氏家良典会員
 高田次雄会員 山田直志会員 佐竹孝行会員
 小竹秀敏会員 小泉洋会員 高橋利光会員

会長要件 遠藤光則会長

本日は職業奉仕委員会の「職場訪問例会」です。社団法人登米市観光物産協会の阿部泰彦会長、三浦信一事務局長はじめ職員の皆さん、どうぞよろしくお願い致します。お土産までいただきほんとうにありがとうございます。私達は、この登米市に住みながらも、なかなかこの宮城の明治村「とよま」にゆっくりお邪魔する機会は少ないと思います。今日は登米市観光物産協会様のご協力により、いろいろと時間の許す限り見学させて頂きたいと思ひます。

私自身ロータリーに入会してから職場訪問例会で登米に伺ったのは「登米の浄水機場」と「登米の能舞台」と「ヤマカノ醸造」と今回で4回目となります。今回の町なか観光大変楽しみにしておりますので、宜しくお願い致します。

先般、NHKの「ひるブラ」を見ていましたら「とよま町」の紹介があり、大変きれいな歴史のある街に見えました。人力車もあり特に尋常小学校が印象的でした。

10月16日(火)、午後から7名で山形の余目RCの例会に出席して参りました。立川RCからも4名の方が参加され、急遽、昼の例会を夜の例会に変更していただき、通常は商工会で開催だそうですが、「和心」という会場で開催されました。工藤隆会長ほか皆さんに大歓迎を受け日帰りで戻って参りました。本来、私と高田次雄会員と宿泊し翌日親睦ゴルフを予定しておりましたが、私の都合のためホテル、ゴルフのキャンセルをお願いし、夜中の11時半頃佐沼に到着いたしました。参加の皆さん大変ご苦勞様でした。

現在余目RCは26名のメンバーで、その中に95歳の

会員が元気で出席されていたのには驚きました。非常に元気で話す内容も大変楽しいものでした。また訪問することをお約束し、当クラブ50周年のご案内もさせていただき、素晴らしい交流を深めて参りました。

本日は、職場訪問で「とよま」に参りましたので、是非、歴史と文化の街「とよま」を十分に散策され楽しんで戴きたいと思ひます。大変お忙しい中佐沼クラブの例会にお時間をとっていただいた観光物産協会の職員の方々に改めて感謝申し上げます。

幹事報告 岩淵正彦副幹事

- ・ガバナー事務所より。
 1. GSE派遣募集要項が届く。
 2. 地区補助金プロジェクト受付の案内。

◎職場訪問 (担当：熊谷敏明委員長)

本日は、社団法人登米市観光物産協会を訪問させて頂きました。ロータリーの会員でもあります観光物産協会の阿部泰彦会長、三浦信一事務局長よりいろいろとお話をいただいた後、この高倉勝子美術館、この周りにある歴史資料館、街並などご自由に見学していただき、後は自由解散と致しますので、よろしくお祈りします。

・阿部泰彦会長のあいさつ

今日は登米市観光物産協会を訪問していただきありがとうございます。

法人化して約2年になります。その間に東日本大震災もありましたので、南三陸、岩手県南、気仙沼、石巻等広域連携で被災地の復興支援にも頑張つて参りました。スタッフも直売所、指定管理を受けております高倉勝子美術館等約20名で運営しております。日本一の観光物産協会を目指して一生懸命みんなで頑張っている訳ですが、ほとんどの活動は三浦信一事務局長がやっておりますので、事業説明は事務局長の方からしていきたいと思ひます。

・三浦信一事務局長の話

今日は、佐沼ロータリークラブの皆さんに職場訪問ということで当協会を訪問していただき大変光栄に思っております。ありがとうございます。

登米市観光物産協会の事業に関しましては、資料としてお手元に配らせていただきましたので、ご覧になっていただきたいと思ひます。

—それぞれの担当者から自己紹介をしていただく—

仙台の方にも直売所があり、そちらにもスタッフがおります。又、今日は、仙台国際センターで赤十字の血液学会があり、そちらで物産販売しているメンバーがおります。資料にあります通り年間で700事業位こなしております。事業には大小ありますが、観光振興、物産振興、震災以降は観光復興、物産復興の方の仕事、あるいは、沿岸部、南三陸を中心に気仙沼、石巻の支援活動もさせていただいております。

現在、阿部泰彦会長の方からも話がありましたけれども、広域連携という形で岩手県南、あるいは、宮城県北の県境、市町村の境をなくした形での交流人口の拡大を目指そうということで力を入れていただいております。又、伊達な広域圏ということで、松尾芭蕉が歩いた所、そういった所の町(仙台より北)で、岩手県、山形県の最上町等々とも連携をさせていただいております。

物産につきましても「登米・南三陸絆ギフト」とい

うことで、隣町と連携したギフトを販売させていただいており、収益金の一部を支援金として差し上げているような活動も続けております。

来年の4月1日から6月30日まで「仙台・宮城destinationキャンペーン」が開催されます。JRの方でPRをしていただきますので、今まで以上に、約2倍から3倍の観光客が仙台、宮城にいらっしゃるということで、そのうち1人でも多く登米に来ていただけるような方法で活動をさせていただいております。資料に加えて小さなパンフレットも入れておきますので、休みの日にでも回っていただければと思ひます。

終了後、おもてなし委員さんのガイドで、2班に分かれて、美術館、資料館、街並を見学した。

お土産をいただき、ありがとうございました。



遠藤光則会長の会長要件



登米市観光物産協会のスタッフの皆さん



事業説明をする三浦信一事務局長